

(様式 2-1 号)

平成30年度農業農村地理情報システム技士講習会等

記入例：様式2-1号、2-2号とも同じです。			農村整備分野に関する実務経歴書	
			証明機関の名称	(社印)
代表者氏名		勤務先が変わった場合は、前勤務先における実務経歴を含め、現在の勤務先の代表者の証明を受けてください。		
現住所		勤務先所在地		
		実務経歴がスタートした年		
勤務先名	業 務 内 容	実務期間		
〇〇測量設計 (株)	県営土地改良施設管理台帳システム構築業務	平成21年度		
〃	国営〇〇地区農業水利事業 GISシステム修正業務	平成22年度		
〃	(省略)	(省略)		
〃	市営事業 農地台帳作成システム業務	平成26年度		
〃	〇〇地域生息環境情報調査 生息環境評価マップ作成業務	平成27年度		
〃	〇〇地区 計・詳細設計業務	平成28年度		
〃	国営△△農業水利事業 GISシステム構築業務	平成29年度		
実務期間合計		計9年		

記載上の注意

- この実務経歴書は、現所属先の代表者から公的に証明を受けてください。証明印のないものは無効となります。
- 業務内容は、本人が従事した農業農村整備分野における調査・計画・設計・施工・積算・管理等の技術的な実務経験について記入してください。
なお、GIS業務の経歴をお持ちの場合は、GIS業務を優先して記入して下さい。
- 実務期間合計は、2年以上必要です。
- 実技免除を希望される者は、様式2-2号を使用して下さい。